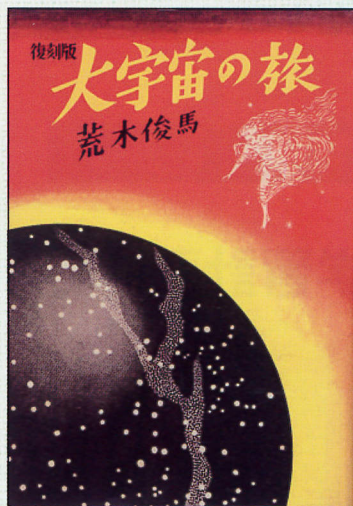




著・荒木俊馬／恒星社厚生閣

「復刻版 大宇宙の旅」



小さい頃から星が大好きな少年・星野宙一は、誕生日にお父さんから天体望遠鏡をプレゼントしてもらい大喜び。そんなある日、天文学の本を読んでいた宙一の前に、光の精フォトンが現れます。宙一を宇宙の旅へと誘うフォトン。ほうき星につかまって太陽系の惑星を回り、光の女神と一緒にシリウスを見る旅へ。宙一の大冒険が始まります！

「好奇心の芽」

京都産業大学の創設者・荒木博士（↓特集へ）が、「天文学の知識を、子どもたちに正確に伝えるため」に書いた本です。豊富な図解や引き込まれるストーリー展開で、わかりやすく紹介されています。漫画家の松本零士さんにとっては、『銀河鉄道999』や『宇宙戦艦ヤマト』の原点になった宝物の一冊なのだそうです。



荒木博士は、アインシュタインに直接教を受けた天文学者。教え子には、ノーベル賞を受賞した湯川秀樹博士、朝永振一郎博士がいるよ！



好奇心を激写！

関塾生 投稿コーナー

このコーナーでは、関塾生の皆さんが撮った写真の投稿をお待ちしています。教室名・氏名・ペンネーム（イニシャルでもOK）・写真についての説明を添えてメールで送ってください。採用された方には、記念品をお送りします。投稿お待ちしております！

宛先はこちら

kj-times@kanjuku-net.co.jp

「あじさいの下にいるネコを見つけました。ネコも花を見て、きれいだな〜」と書いていたように、Mさん、ありがとうございます！「あじさいの花が青かったり、赤っぽかったりするのなぜですか？」との質問もいただきました。あじさいは、雨が多く降って土が酸性になると青い花を、アルカリ性だと赤い花を咲かせるそうですよ。 ※身近な写真をメールで送ってください。メールでうまく送れない時は、画像が大きすぎないか確認しましょう。写真を投稿ハガキに貼ってもOKです。よ。講師の方からの投稿もお待ちしております！



埼玉県 Dr.関塾椿峰ニュータウン校 Mさん

気になる色や形をした草花や虫、町で見かけた面白い物、思いがけず発見した驚きの事実など、皆さんの「好奇心」につながった写真を教えてください！